

■地域医療（地域医療連携室）

地域連携室の業務

1. 医療機関からの受診、入院、転院、検査予約
2. 紹介患者の返書確認および未返書の返書依頼
3. 新患、健診の受診、検査予約
4. 往診依頼および対応…日時連絡、結果連絡など
5. 特定健診への対応
 - ・予約、伝票セット作成、医事課への伝票補充
 - ・生活習慣改善資料作成
 - ・データー管理及び提出。収支管理。
6. 人間ドック、血管ドックの対応
 - ・書類送付（説明用紙、問診票、検便容器など）
 - ・ご案内、計測、検査など
 - ・眼科への送迎、及び支払対応
 - ・結果の送付（個人、健保組合、会社など）
 - ・データーおよび収支管理（請求書の作成及び送付。収支の確認）
7. 各問合せへの対応（病気、転院、予約、ドック、健診、受診科など）
8. 職員健診への対応（年2回）およびデーター管理
9. 医療機関訪問
 - ・広報活動（病院の紹介など）
 - ・訪問先の情報収集（得意とする科、検査など）および当院への要望、意見などを聞く
10. 訪問看護ステーションとの情報交換、対応
 - ・訪問計画書、報告書への対応
11. 紹介数、検査件数などの集計管理及び報告
12. ボランティアの管理および運営
 - ・募集、面接、活動表作成、活動把握、日誌管理、レクリエーション企画及び参加など
13. 院内での連携
 - ・各問合せへの情報提供（診療科、診療時間、担当医、地図情報など）
 - ・MSWとの連携…紹介患者情報の共有および問題解決の話合い
 - ・各部署からの要望への対応

〈平成20年度目標・評価〉

1. 他医療機関との連携の強化

- ① 紹介患者の受入れ、予約をスムーズに行なう
- ② 当院予約システム開始の紹介および予約受入れ体制の整備
- ③ 地域医療機関への訪問、広報活動を積極的に行なう

〈評 価〉

- ① 他医療機関からの受診予約では、2名体制でどちらかが対応し、5分以内で返事をし、スムーズに対応できているが、入院受入れではせっかくご紹介いただいても、お断りする事例が数件あった。又、診療所やクリニックから、診療時間内では有るが、受付時間外にご連絡をいただき、お断りする事もあった。診療時間外の場合は救急体制がない為にしかたがないと思うが、診療時間内は出来るだけ対応するという配慮が、地域の先生方の信頼を得る事になり、次へと繋がっていくのではないだろうか。
- ② 予約受け（新患、健診、ドック）に関しては、どちらかが在室するよう心掛け、対応できなかった方へは連絡し、問題なく予約できている。外来予約は時間や人数の制約はあるが、遠方からの患者さんへは、時間への配慮をおこなった。
- ③ 訪問に関しては、定期訪問がほとんどで、新医療機関への訪問が少なく広報活動は不十分であった。来年度は、入院受入れ体制が整ってきた事をアピールしながら、MSWと訪問をおこない、患者さんの受入れ窓口として連携を強化していきたい。

平成19年11月から札幌南三条病院から術後検査入院の依頼が17件あった。スタートにあたっては、両病院の関係者が集まり協議した。

遠方からの患者さんが多い為、当院はベッドの確保と、循環器科、消化器科の検査を担当した。地域連携室が窓口となり、医師や病棟、医事課への連絡、伝票作りなどを行なった。今後もスムーズな対応が出来るように同法人同士、密な連携を心掛けたい。

2. 紹介医療機関への返書が滞りなく行われるようにする

〈評 価〉

- ・受診紹介患者の場合は、当日又は10日以内に、入院紹介患者の場合は入院中や退院時に殆どの返書が行われている。未返書があった場合は、Drへ働きかけ、速やかに対処できている。

3. 院内での連携強化

- ① 各部署と連絡を密に取り、逆紹介や問合せへの対応をスムーズに行なう
- ② 地域医療連携室の連携強化
- ③ 特定健診の流れをスムーズに行なう

〈評 価〉

- ① 予約の依頼後、速やかに対処できている。今後もスムーズな対応を心掛けたい。
- ② 4月より地域連携室と医療相談室が統合して地域医療連携室となった。

MSWは2人体制になり、より多くの相談に対応できるようになった。

また、3月から病棟を担当制に、外来患者は相談を受けたMSWが担当する事になった。これにより、役割の明確化、担当者、責任の所在がはっきりし、今まで以上に依頼受けがスムーズに行われるのではないかと思う。

また必要時、連携室とMSWがお互いの情報を共有し、入退院、転院などがスムーズに行われるよう協力体制をとっている。今後も継続していきたい。

- ③ 新しく始まった特定健診では、システムやマニュアル作りに苦慮したが、各関係部署とその都度問題を話し合いながら改善していった。現在はスムーズに行なえている。

今後も連携を取りながら進めていきたい。

〈平成21年度目標〉

1. 病病、病診連携の強化

- ・接遇の強化
 - ① 訪問や来客、電話の対応をきちんと行なう（相手を尊重し丁寧な言葉づかい）
- ・医療機関訪問

平成21年度は、「紹介患者さんは断らない」という病院の方針が明らかになったので、専門病院、且つ紹介し易い病院となるように、訪問に力を入れ、病診・病病連携を強化していきたい。

- ① 診療科、入院受入れについてパンフレットなどで説明。
- ② 受入れ可能患者、受入れ時の流れなど説明し連携強化のお願い。
- ③ 診療所の特殊性などを伺い、逆紹介の資料し連携強化の確認。

2. 院内連携の強化

- ・紹介入院患者受入れ時の適切な情報提供。
- ・予約可能病院、診療所のリスト更新と情報提供
- ・受診患者のスムーズな予約
- ・医事課、外来、検査室、病棟と連携し健診、ドックの流れをスムーズに行なう。
- ・MSWとの情報の共有と協力
- ・医療機関訪問に向けての体制作り

3. 人間ドックの接遇の強化（電話対応～お見送りまで）

4. 開かれた病院づくり

ボランティア活動の充実…ボランティア目標常時20名

- ① 活動継続へのフォロー（困った事などないか話を聞き速やかに対処する）
- ② 随時募集し、午前午後とも常にボランティアがいる状況を作る。
- ③ 希望活動を各部署より聞き、ボランティア内容を充実させる。

紹介患者統計については、別表参照

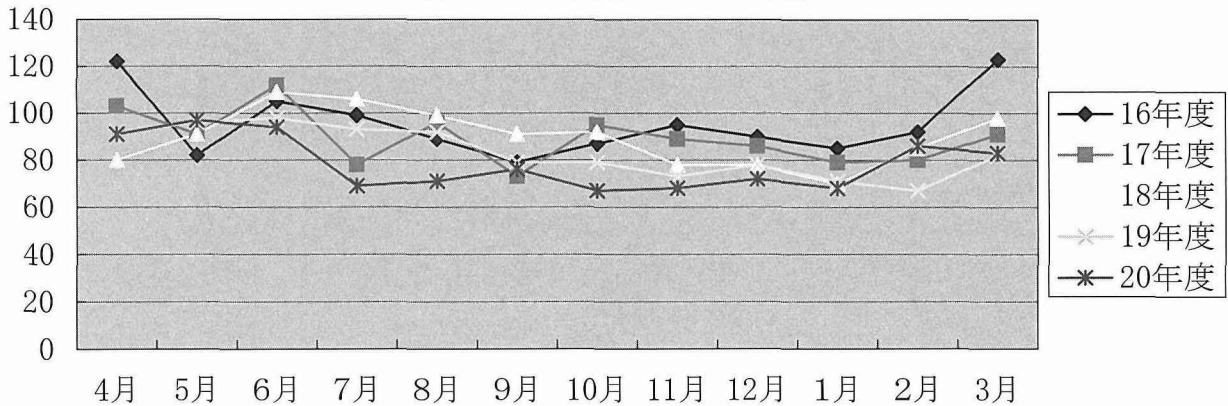
文責 中尾 映子

紹介患者統計の推移

1. 総紹介件数（H16～20年度）

紹介件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
16年度	122	82	105	99	89	79	87	95	90	85	92	123	1148
17年度	103	91	112	78	96	73	95	89	86	79	80	91	1073
18年度	80	91	109	106	99	91	92	78	78	70	85	98	1077
19年度	92	96	98	93	92	79	79	73	78	71	67	82	1000
20年度	91	97	94	69	71	76	67	68	72	68	86	83	942

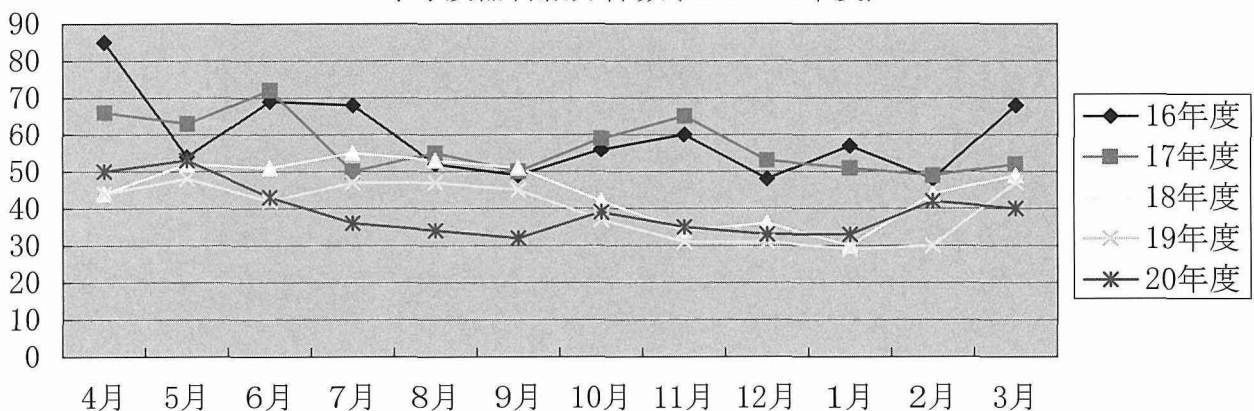
1、総紹介件数(H16～20年度)



2. 科別紹介件数（H16～20年度）

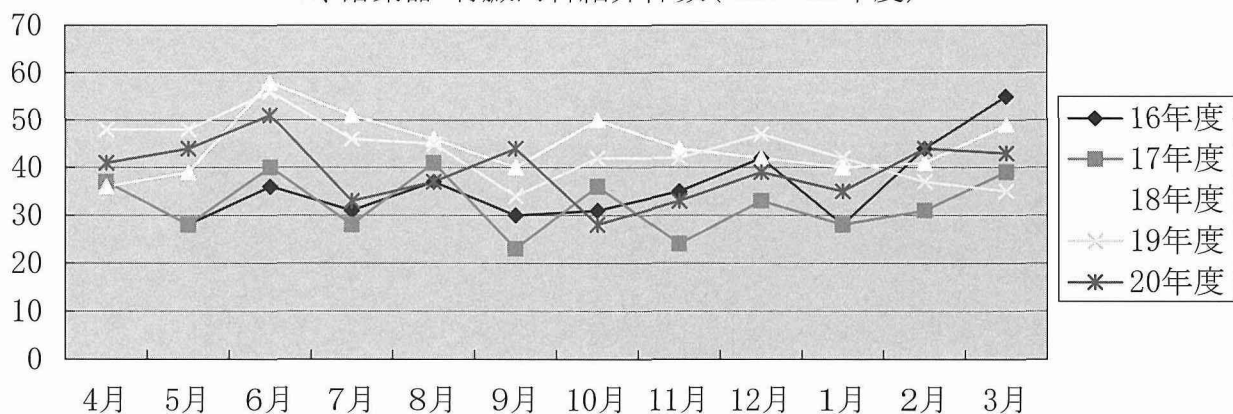
呼吸器科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
16年度	85	54	69	68	52	49	56	60	48	57	48	68	714
17年度	66	63	72	50	55	50	59	65	53	51	49	52	685
18年度	44	52	51	55	53	51	42	34	36	30	44	49	541
19年度	44	48	42	47	47	45	37	31	31	29	30	47	478
20年度	50	53	43	36	34	32	39	35	33	33	42	40	470

2、呼吸器科紹介件数(H16～20年度)



循環器・腎臓内科	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
16年度	37	28	36	31	37	30	31	35	42	28	44	55	434
17年度	37	28	40	28	41	23	36	24	33	28	31	39	388
18年度	36	39	58	51	46	40	50	44	42	40	41	49	536
19年度	48	48	56	46	45	34	42	42	47	42	37	35	522
20年度	41	44	51	33	37	44	28	33	39	35	44	43	472

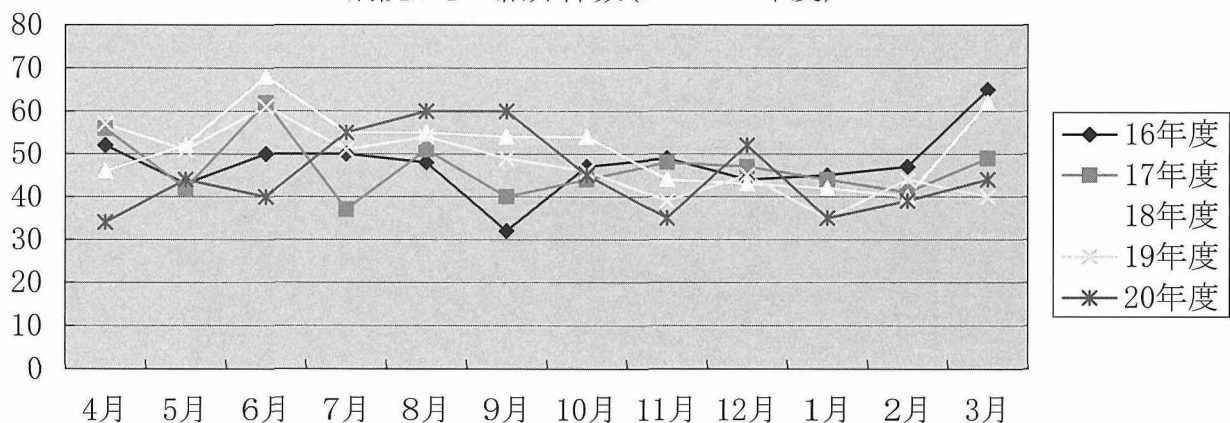
2、循環器・腎臓内科紹介件数(H16～20年度)



3. 医療機関別紹介件数 (H16～19年度)

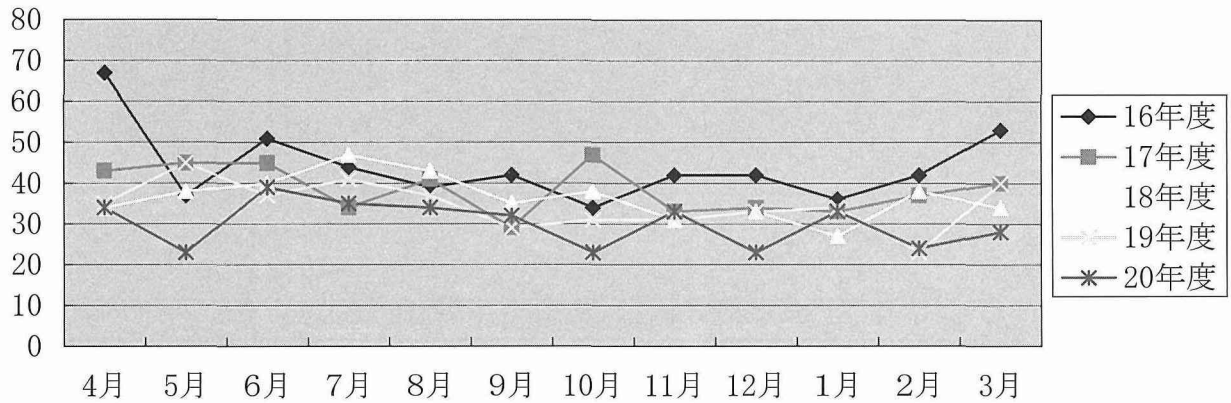
病院から	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
16年度	52	43	50	50	48	32	47	49	44	45	47	65	572
17年度	56	42	62	37	51	40	44	48	47	44	41	49	561
18年度	46	52	68	55	55	54	54	44	43	42	40	62	615
19年度	57	51	61	51	54	49	46	39	45	35	44	40	572
20年度	34	44	40	55	60	60	45	35	52	35	39	44	543

3-1 病院からの紹介件数(H16～20年度)



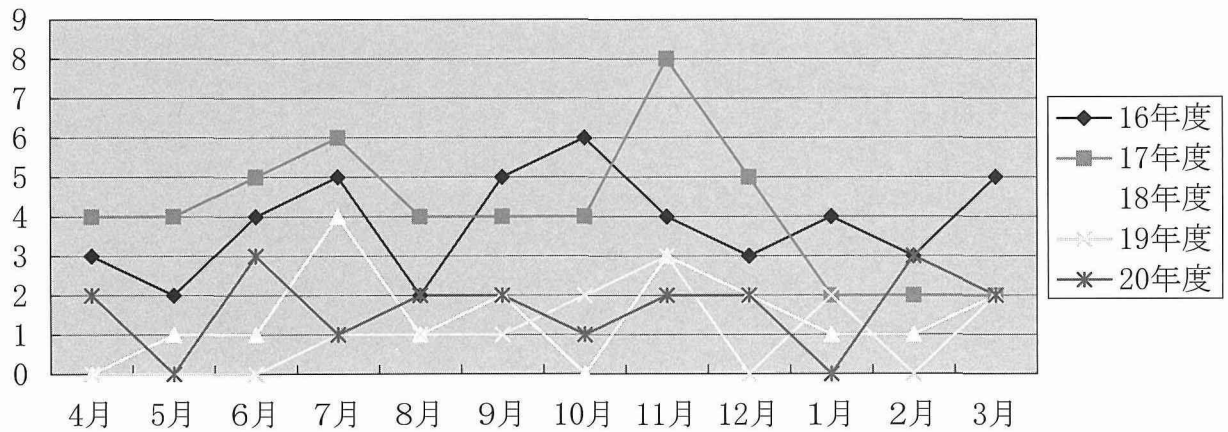
診療所から	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
16年度	67	37	51	44	39	42	34	42	42	36	42	53	529
17年度	43	45	45	34	41	29	47	33	34	33	37	40	461
18年度	34	38	40	47	43	35	38	31	33	27	38	34	438
19年度	35	45	37	41	37	29	31	31	33	34	23	40	416
20年度	34	23	39	35	34	32	23	33	23	33	24	28	361

3-2 診療所からの紹介件数(H16~20年度)



健診センター等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
16年度	3	2	4	5	2	5	6	4	3	4	3	5	46
17年度	4	4	5	6	4	4	4	8	5	2	2	2	44
18年度	0	1	1	4	1	2	0	3	2	1	1	2	18
19年度	0	0	0	1	1	1	2	3	0	2	0	2	12
20年度	2	0	3	1	2	2	1	2	2	0	3	2	20

3-3 健診センター他からの紹介件数(H16~20年度)



4. 年代別紹介件数（H20年度）

年 代	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
10代	0	5	2	2	4	0	0	0	0	0	0	1	14
20代	4	5	5	6	6	4	1	3	2	5	2	2	45
30代	7	3	5	3	5	4	3	4	2	5	8	2	51
40代	7	11	7	7	7	7	8	4	5	8	5	7	83
50代	16	12	16	8	12	18	15	12	17	7	16	11	160
60代	23	25	22	14	18	13	16	20	21	16	18	25	231
70代	18	26	27	20	10	20	14	18	19	19	28	21	240
80代	14	10	9	9	7	10	9	6	6	6	8	11	105
90代	2	0	1	0	2	0	1	1	0	2	1	3	13
合 計	91	97	94	69	71	76	67	68	72	68	86	83	942

ドック件数（H20年度）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日 帰 り	3	3	7	40	4	7	14	7	5	14	19	6	129
一 泊	1	0	0	0	1	2	1	2	3	1	1	7	19
血 管	4	1	3	8	3	5	2	1	1	5	3	12	48
合 計	8	4	10	48	8	14	17	10	9	20	23	25	196

文責 中尾 映子